令和７年10月

百姓から百笑へ　～将来を見据えて、みんなで一歩ずつ、一歩ずつ～

【類　　型】　水稲作業受託　＋　飼料用米・もち米　＋　主食用米

【組　織　名】ささば営農組合
（平成25年８月設立）
【所　　在】高知県中土佐町
上ノ加江笹場
【構成戸数】11戸

【経営規模（令和６年度実績）】
飼料用米　　1.11ha
もち米　　0.25ha
主食用米　　0.24ha
作業受託
・乾燥　　4.1ha
・籾摺り　　499袋

設立総会

設立の経緯

○生産者の高齢化及び担い手不足等による地域農業の存続が危惧される中、平成23年頃から集落営農の取り組みについて関心を持った有志が、笹場集落住民へのアンケート調査や集落座談会の開催、県内外の先進地視察を行った。
○平成25年８月、「先人から受け継いだ笹場集落の農地を荒れさせない」を目的に、10名で「ささば営農組合」を設立した。

取組の特徴・効果

○組織のメンバー全員で、飼料用米ともち米を栽培している。生産したもち米は笹場集落内並びに中土佐町内で販売している。

○集落には、区画整備された農地もあるが、不整形の農地も多い。そのため、重労働となる畔塗り作業を受託している。

○「百姓から百笑へ」。地域で生まれ、地域で育ち、地域で暮らすことを誇りに思える笹場集落を目指して活動している。

【具体的な取組内容】

＜組織体制＞　組合長（１名）・副組合長（１名）・会計（１名）
機械管理責任者（１名）・書記（１名）
監事（２名）

総会

乾燥調製場

【主な機械・施設】

機械・施設名	能力	導入事業	
		事業名等	実施年度
畔塗機	16～31ps対応	集落営農・拠点ビジネス支援事業	H25
農機具格納庫	90㎡	集落営農・拠点ビジネス支援事業	H26
乾燥機	25石	集落営農・拠点ビジネス支援事業	H26
籾摺機、計量器	5インチ	集落営農・拠点ビジネス支援事業	H26
コンバイン	3条刈・25PS	地域営農支援事業	R4

【課題・今後の取組】

〇休耕田が増加しており、作業受託の対応が困難になっている。作業の効率化に向けて乗用田植機等の導入を検討する
〇組合員が高齢化しており、組織活動の継続には新規組合員の確保が必要である
〇おいしいお米づくりのために、関係機関からの支援を受け、組合員間での技術研鑽につとめる
〇新規組合員の確保につとめ受託作業を拡大し、休耕田の増加に対応する